

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

## 令和6年1月のHPきごころ通信 (先月の話題)

### 目次

- (1) 🏗️ 建築費、人手不足で上昇 マンションなど軒並み最高
- (2) 🏢 設備投資 最高 31 兆円 EV・AI 技術革新がけん引
- (3) 👰 初婚のピーク、今も昔も 27 歳
- (4) 🚲 自転車反則金 2026 年にも
- (5) 🗺️ 関西の人口、2050 年に 2 割減
- (6) 🏠 ゼネコン各社の「物流 2024 年問題」対応
- (7) 🍷 忘・新年会「実施」53% 5 類移行後も飲み会離れ

### (1) 🏗️ 建築費、人手不足で上昇 マンションなど軒並み最高

#### 東京 11 月 資材高は一服感

\*東京地区の 11 月の建築費指数（工事原価）は、マンションやオフィスビルなど主要 4 分野すべてで最高を更新。

\*マンション、オフィスビル、工場はいずれも前年同月比 5%前後上昇。

\*住宅（木造）は 2.6%高

\*生コンクリートなど資材価格の上昇は一服感。

\*2023 年版（2022 年 9 月～2023 年 8 月）の職種別の平均年収では、「大工・鳶など」は 353 万円。前年から 9 万円（約 3%）増えました。

\*7～9 月に転職した建設エンジニアで、前の職場より給与が 10%以上伸びた人の割合は 34%。前年同期比で 5.2ポイント上昇。

\*型枠工事にかかるコストは、全同月に比べ約 2 割上がりました。

（2023 年 12 月 12 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用）



### (2) 🏢 設備投資 最高 31 兆円

#### EV・AI 技術革新がけん引

\*2023 年度の設備投資動向調査は、全産業の投資額が前年度実績比 17.3%増の 31 兆 9963 億円となり、過去最高を更新。

\*電気自動車（EV）生産に向けた投資が増えているほか、人工知能（AI）の普及で通信企業がデータセンター（DC）の整備を急いでいます。

\*製造業が前年度に比べ 21.0%、非製造業が 11.5%それぞれ増えました。

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

\*2年連続で最高を更新。

\*紙パルプ、不動産、建設、鉱業の4業種を除いてプラス。

(2023年12月16日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

### (3) 初婚のピーク、今も昔も27歳

#### 平均初婚年齢は30歳前後と上昇

\*2022年の平均初婚年齢は男性が31.1歳、女性は29.7歳。

\*初婚数で50代以上が占める割合は20年間で、男性で3倍、女性は4倍に増えました。

\*初婚者のうち男性は32歳、女性は30歳までに約7割が結婚しています。

\*50歳時の未婚率は2020年に男性が約28%、女性は約18%。と、それぞれ2000年の2倍以上高くなりました。

(2023年12月16日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

### (4) 自転車反則金2026年にも

#### 警察庁 信号無視で5000~6000円想定

\*自転車の交通違反の取り締まりに「反則金」が導入される見通し。

\*16歳以上の運転者が対象。

\*信号無視などの反則金は、原動機付自転車と同様に5000~6000円となる見込み。

\*2026年にも反則金が導入される見通し。

\*違反行為の自転車の、全国の警察による摘発は2022年に24,549件。

\*2013年から3倍以上。

(2023年12月22日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

### (5) 関西の人口、2050年に2割減

#### 2020年比推計 減少率 全国上回る

\*関西2府4県の人口は2050年に1650万2000人。

\*2020年に比べて19.7%減少。

\*全国の減少幅は17%、関東7.2%。

\*東京では2050年時点の人口は2.5%増と増える見通し。

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

府県	2020年 人口 (万人)	2050年 人口 (万人)	減少率 (%)
滋賀	141.4	122.3	13.5
京都	257.8	207.6	19.5
大阪	883.8	726.3	17.8
兵庫	546.5	435.8	20.3
奈良	132.4	95	28.2
和歌山	92.3	63.2	31.5



(2023年12月23日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

## (6) ゼネコン各社の「物流2024年問題」対応

鹿島	* 自社や下請け会社が使うトラックに建材や資材を混載する
大林組	* 現場近くに資材の仮置き場などを設け、運転手の待機時間を減らす
清水建設	* 現場近くの物流拠点で建材・資材を集約し、まとめて運ぶ
大成建設	* 子会社がコンクリート製品の輸送をトラックから鉄道にシフト
竹中工務店	* ドローン輸送を拡大

(2023年12月25日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

## (7) 忘・新年会「実施」53%

### 5類移行後も飲み会離れ

[近畿2府4県の企業を対象に12月に実施した東京商工リサーチのアンケート調査]

- \* 忘年会や新年会を「実施する」と回答した割合は53.5%。
- \* 「コロナ禍前も実施しており、今回も実施する」は34.6%。
- \* 「コロナ禍前は実施していなかったが、今回は実施する」は18.8%。
- \* コロナ禍前は実施したが今回は開かないと回答した理由
- \* 「開催ニーズが高くない」は65.5%で最多。
- \* 「参加に抵抗感を示す従業員が増えた」は44.2%。

(2023年12月26日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)